



「海辺周辺（釣り人）におけるゴミ問題」



【思いや意気込み】

セントラルは、持続可能な未来を目指し、釣り人としての責任を果たすために、海辺のゴミ問題に真剣に取り組んでいます。和歌山や日本海側での活動を通じて、私たちは美しい自然環境を次世代に引き継ぐことを目指しています。

フィッシングガイドや小規模な釣り大会を開催する際には、必ず事前に海辺のゴミ拾いを実施し、参加者全員が環境保護の重要性を実感できるよう努めています。また、参加者にはSNSを通じてゴミ問題について発信してもらい、より多くの人々にこの問題の重要性を伝えることを目指しています。

私たちの活動は、小さな一歩かもしれませんが、確実に大きな変化をもたらすと信じています。セントラルは、釣りを愛するすべての人々と共に、美しい海を守り続けるための取り組みをこれからも続けていきます。

【実際に取り組んだこと】

1. 海辺のゴミ拾い活動

- ・和歌山や日本海側での定期的なゴミ拾い: フィッシングガイドや釣り大会の前に、必ず海辺のゴミ拾いを実施。
- ・参加者の協力: 釣り大会の参加者にもゴミ拾いに参加してもらい、環境保護の意識を高める。

2. フィッシングガイドと釣り大会の開催

- ・フィッシングガイド: 環境に配慮した釣りの方法を教えるガイドツアーを実施。
- ・小規模な釣り大会: 釣りを楽しみながら、環境保護の重要性を伝えるイベントを開催。

3. SNSを活用した啓発活動

- ・ゴミ問題の発信: 参加者にSNSでゴミ問題について発信してもらい、広く認知を広げる。
- ・情報共有: 環境保護に関する情報や活動報告をSNSで定期的に発信。

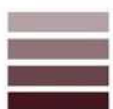
2030年SDGsのゴールに向けて

2030年に向けて、セントラルが目指す姿は以下の通りです。

「釣り人と共に、持続可能な美しい海を守るリーダー企業」

具体的には

- ・**ゴミのない海辺:** 和歌山や日本海側の海辺がゴミのない美しい状態を維持。
 - ・**環境意識の高い釣り人のコミュニティ:** 釣り人全体の環境意識が向上し、持続可能な釣り文化が根付く。
 - ・**地域社会との強固な連携:** 地元コミュニティと協力し、環境保護活動が地域全体に広がる。
 - ・**SNSを通じたグローバルな影響力:** SNSを活用して、環境保護の重要性を世界中に発信し、多くの人々に影響を与える。
- セントラルは、これらの目標を達成するために、引き続き努力を続けていきます。



セントラル
SEODirector・fishingguide

住所：京都府長岡京市神足芝本19-2
電話番号：090-3036-3338
主要業務：メディア運営代行 フィッシングガイド
ホームページURL：<https://aoriyaen.com/profile/>